

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム暖楽家

## 目標達成計画

作成日: 平成 30年 2月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4(3)	運営推進会議へのご家族の出席率が低い。	運営推進会議に家族の方にも出席していただく。	家族に出席していただくよう声かけをしていく。	12ヶ月
2	32	退院後の機能訓練が弱い。 (上肢・下肢筋力の低下)	退院後も継続して筋力低下の防止に努める。	入院期間中、複数回病院を訪問し、医師や看護職だけでなくリハビリ職とも連携し、情報の共有や退院後の指示・指導いただける関係性を構築する。	12ヶ月(随時)
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。